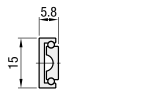
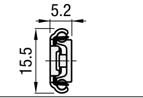
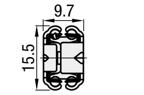
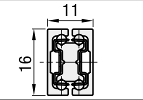
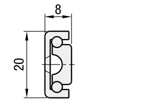
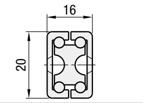
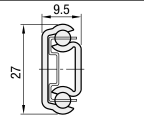
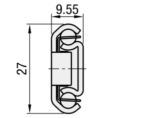
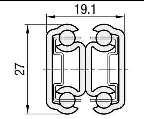
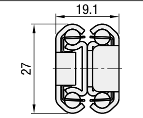
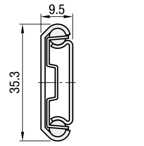
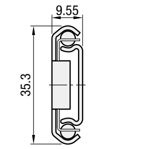
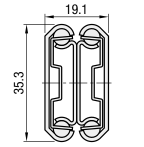
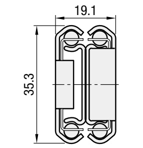
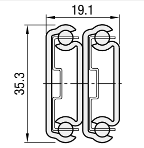
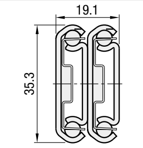
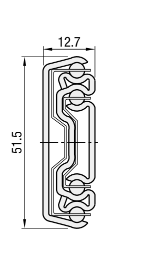
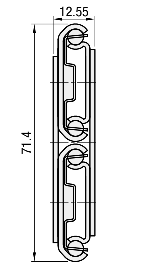
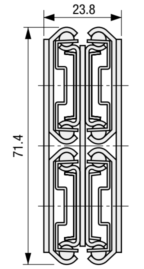
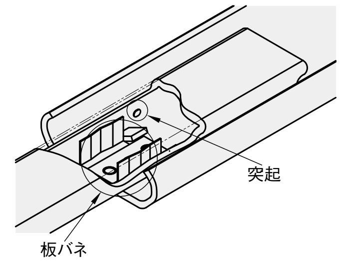
スライドレール概要

■ 商品一覧表

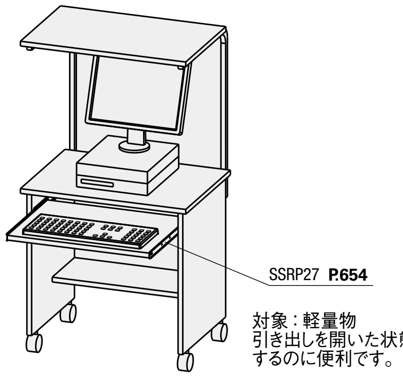
	断面図	ページ数	Type	定格荷重 (N/2本) 定格荷重の定義 P.647	レール長さ (ストローク) 単位：mm	材質	断面図	ページ数	Type	定格荷重 (N/2本) 定格荷重の定義 P.647	レール長さ (ストローク) 単位：mm	材質
軽荷重		(P.648)	SARC2	51	60～100 (30～60)	アルミ		(P.648)	SSRC2	137～177	80～150 (48.5～94.5)	ステンレス
		(P.648)	SSRC3	98～118	80～150 (97～177)	ステンレス		(P.648)	SARC3	20～39	80～150 (77～151)	アルミ
		(P.648)	SAR2	78～147	60～500 (30～300)	アルミ		(P.648)	SAR3	29～107	100～500 (100～576)	アルミ
		(P.649)	SRY27	170～260	200～500 (135～371)	スチール		(P.649)	SSRY27 SSRP27	176～255	203.2～508 (136.1～377.4)	ステンレス
		(P.650)	SRXY27	270～370	200～500 (228.8～524)	スチール		(P.650)	SSRXY27 SSRXC27	275～373	203.2～508 (225.2～530)	ステンレス
中荷重		(P.651)	SR36	225～382	305～711 (229～508)	スチール		(P.651)	SSRN36	245～481	304.8～711.2 (228.6～508)	ステンレス
		(P.652)	SRX36	294～529	305～711 (324.2～729.8)	スチール		(P.652)	SSRXN36	441～588	304.8～711.2 (327.2～733.5)	ステンレス
重荷重		(P.653)	SRR36	355～623	305～711 (327.2～733.5)	スチール		(P.653)	SSRR36	355～623	300～700 (322.3～722.3)	ステンレス
		(P.653)	SRH150 SRRH150	608～843	305～711 (330.2～736.6)	スチール		(P.654)	SSRRH36	784～1120	304.8～711.2 (227～506)	ステンレス
		(P.654)	SRRH36	1784～2666	305～711 (327～733)	スチール	—	—	—	—	—	—

■ロック機構/簡易開時・閉時保持機構について

<簡易開時保持機構>
レールを完全に引き出した時に、突起が板バネに引っ掛かり、板バネが収納方向にレールを簡易的に保持します。引き出しを開けた状態で作業をする時に便利です。

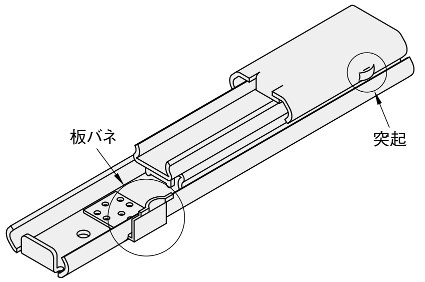


ex

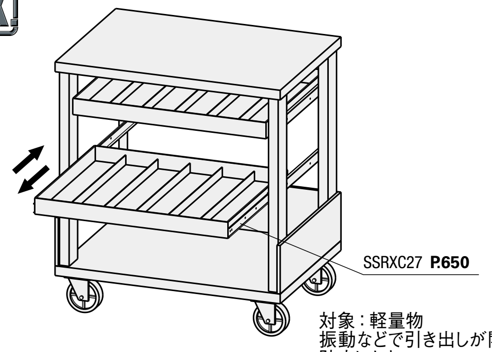


対象：軽量物
引き出しを開いた状態で作業をするのに便利です。

<簡易閉時保持機構>
レールを収納した時に、突起が板バネに引っ掛かり、板バネが引き出し方向にレールを簡易的に保持します。振動などで引き出しが開くのを防止します。

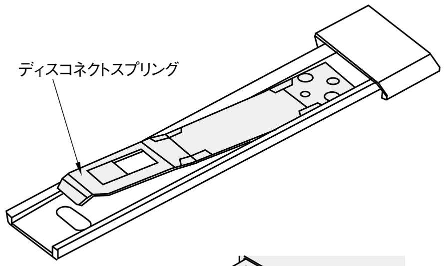


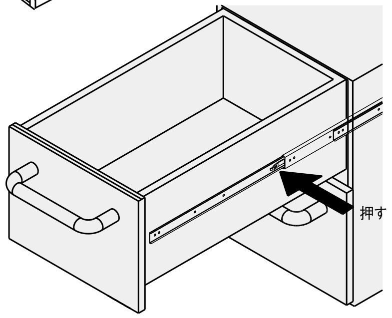
ex



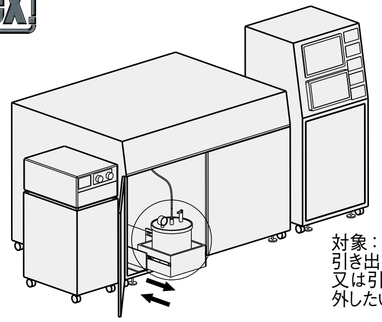
対象：軽量物
振動などで引き出しが開くのを防止します。

<ロック機構>
ロック機構は、レールを完全に引き出した時に、収納方向にレールをロックします。ディスコネクトスプリングを押すとロックが解除され、収納もしくはレールの引き抜きができます。



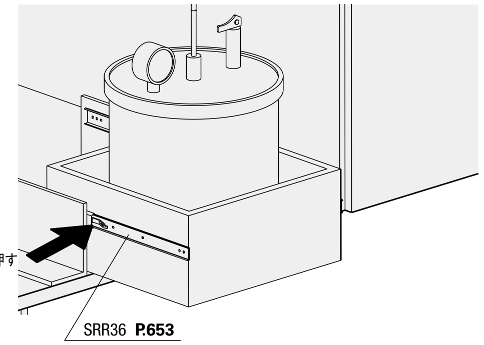


ex



対象：重量物
引き出しを開けた状態でロック、又は引き出しのケースごと取り外したい用途に最適です。

○部拡大



ミスミ FA メカ 2015　最新の価格･納期･規格情報はWebでご覧ください。 ミスミ FA 検索

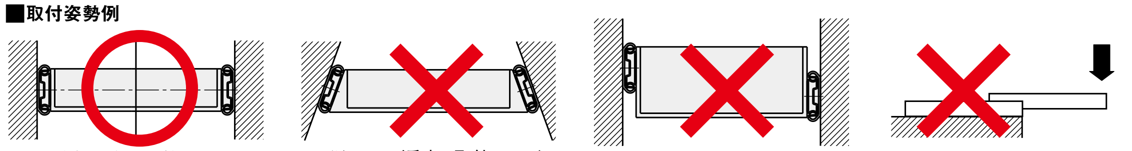
スライドレール
ー使用上の注意ー

■取付姿勢
・スライドレールの取付姿勢は、地面に対して垂直にした状態で、左右のスライドレールを平行に取付けてください。

・取付姿勢によって耐荷重性能は大きく減少します。水平に取付けた場合、定格荷重の目安は25%（参考値）です。

・水平取付時に上記参考値を超える荷重をかける場合や、レール中央より離れた重心に荷重をかける場合には、インナーレールがアウターレールから外れることがあります。事前に試験を行い、ご確認頂いたうえでご使用ください。

■取付姿勢例



垂直、平行に取付いている　スライドレールが垂直に取付いていない　スライドレールが同一水平線上にない　水平取付で離れた重心に力をかける

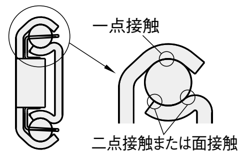
■ボールクリープ現象
・スライドレールは加工上のソリ等の影響がありボール軌道面が真円の弧を描いていません。このためアウターレール、インナーレールとボールとの接触箇所は様々に変化し、ボールの移動量に影響をおよぼします。移動量が変化することで開閉方向でボールがズレる現象をボールクリープ現象と呼びます。

・ボールクリープ現象によるズレが発生した場合、ズレを修正するために通常の摺動以上の力が必要になる場合があります。

・ボールクリープ現象が発生した場合は、レールにゆっくり力をかけ全開状態の位置まで引っ張ることでズレを修正することができます。

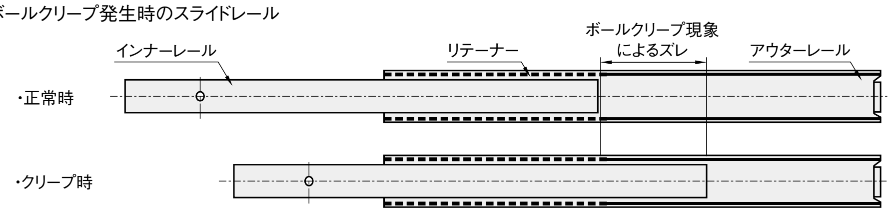
・全開をせずに繰り返し摺動を行うと、ズレが修正されないため、大きなズレが発生しやすくなります。

・取手の位置が一方のスライドレールに偏っている等、偏荷重がかかってしまう場合、ボールクリープ現象の原因となります。設計の際にご注意ください。

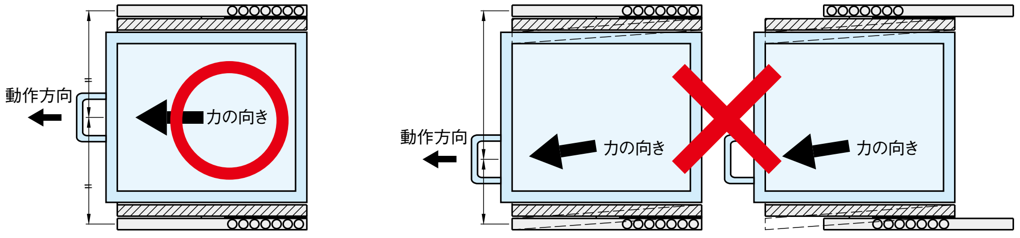


ボールの接点箇所が重心位置や左右のスライドの移動量の差等で様々に変化することでズレが発生します。

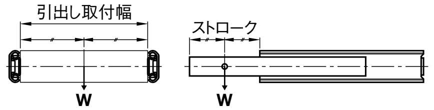
■ボールクリープ発生時のスライドレール



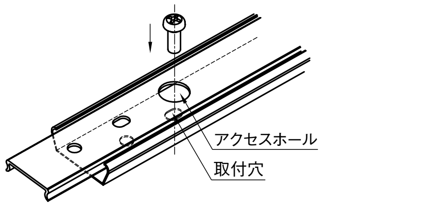
ズレが発生しているため、リテーナーがアウターレールの左端に到達していますが、フルストロークの状態になっていません。
ボールクリープ現象を解消するためには、力を加えインナーレールを滑らせ、フルストロークの状態にしてください。



■定格荷重の定義
・定格荷重は引出し側レールを伸ばした時、レール中央での静止荷重です。



■取付方法（アクセスホールの使用）
・レールと取付穴が干渉している部分の取付は、アクセスホールを取付穴の上に移動して、ねじを取付けてください。



■その他注意事項
・スライドレールを全開、全閉したときに強い衝撃が加わると破損の原因になります。
スライドレールに強い衝撃がかからないよう筐体側にストッパーや緩衝機構を設置することを推奨します。
・アウターレールとインナーレールを引き抜きできるタイプとできないタイプがございます。
・アウターレールとインナーレールの組み換えは全てのタイプでできません。

規格追加 赤文字表示

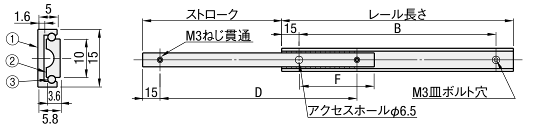
スライドレール　定格荷重：51N～177N/2本
ー軽荷重・コンパクト　アルミ製/ステンレスー

◉ CADデータフォルダ名：09_Slide_Rails

■特長：軽量のアルミ製、耐蝕性と耐荷重に優れたステンレス製をコンパクトなサイズでご用意しました。

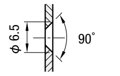
■2段引きタイプ

SARC2（コンパクトタイプ）

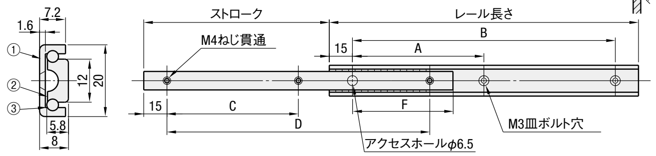


引き抜き：不可

SARC2・SAR2 アウターレール取付穴

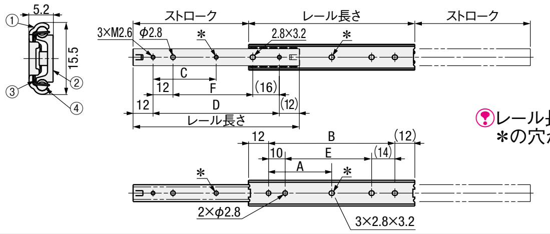


SAR2



SSRC2（コンパクトタイプ）

SSRC2はインナーレールが両側にスライドします。



レール長さ80mmの場合は*の穴がありません。

Type	M材質 ①	②	③	④	S表面処理 ①	②	③	④
SARC2	アルミ合金		スチール	ー	白アルマイト処理		ー	
SAR2	アルミ合金		スチール	ー	白アルマイト処理		ー	
SSRC2	SUS304			スチール	ー			

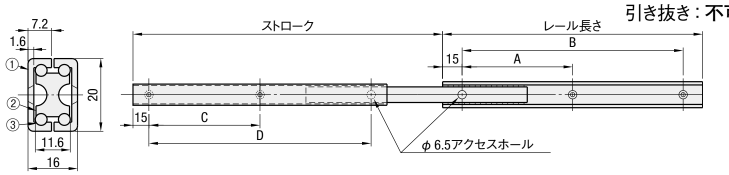
型式 Type	No.	レール長さ	ストローク	A	B	C	D	E	F	定格荷重(N/2本) SARC2	SAR2	SSRC2	SARC2 ¥基準単価 1～5コ	SARC2 ¥スライド単価 6～20コ	SAR2 ¥基準単価 1～5コ	SAR2 ¥スライド単価 6～20コ	SSRC2 ¥基準単価 1～5コ	SSRC2 ¥スライド単価 6～20コ
SARC2 SAR2	06	60	30	ー	30	ー	30	25	ー	51	147	ー	540	400	560	420	ー	ー
	07	70	40	ー	40	ー	40	25					580	430	600	450	ー	ー
	09	90	50	ー	60	ー	60	25					600	450	630	470	ー	ー
	10	100	60	ー	70	ー	70	25					650	480	700	520	ー	ー
	20	200	120	85	170	85	170	65	ー	ー	117		ー	ー	1,080	800	ー	ー
	30	300	180	135	270	135	270	105			98		ー	ー	1,400	1,050	ー	ー
	40	400	240	185	370	185	370	145			88		ー	ー	1,780	1,330	ー	ー
	50	500	300	235	470	235	470	185			78		ー	ー	2,120	1,590	ー	ー
SSRC2	08	80	48.5	ー	56	ー	56	32	28	ー	ー	137	ー	ー	ー	ー	900	760
	10	100	68.5	38	76	38	76	52	48			157	ー	ー	ー	ー	940	790
	15	150	94.5	63	126	63	126	102	98			177	ー	ー	ー	ー	1,080	910

水平に取付けた場合、定格荷重の目安は25%（参考値）です。レールの引き抜きはできません。SARC2及びSAR2のレール取付け用のボルトはM3の十字穴付皿小ねじをご使用ください。P.2-258
SSRC2のアウターレールの取付けはM2.6の低頭ねじ（頭部4φ、高さ0.9mm）、インナーレールの取付けはM2.6小ねじ（ねじ長さ=取付板厚＋1.5mm以下）をご使用ください。

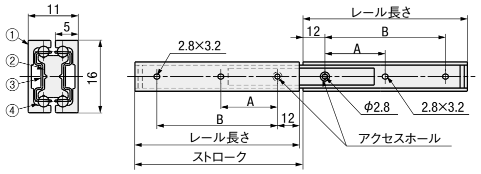
■3段引きタイプ

引き抜き：不可

SAR3

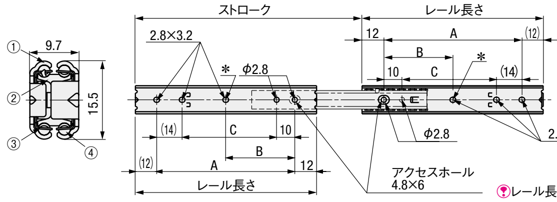


SARC3（コンパクトタイプ）



レール長さ80mmのみ「ストローク＜レール長さ」となりフルストロークしません

SSRC3（コンパクトタイプ）



レール長さ80mmの場合は*の穴がありません。

Type	M材質 ①	②	③	④	S表面処理 ①	②	③	④
SAR3	アルミ合金		スチール	ー	白アルマイト処理	ー		
SARC3	アルミ合金		スチール		白アルマイト処理	亜鉛メッキ		ー
SSRC3	SUS304			スチール	ー			

型式 Type	No.	レール長さ	ストローク	A	B	C	D	定格荷重(N/2本)	¥基準単価 1～5コ	¥スライド単価 6～20コ
SAR3	10	100	100	ー	70	ー	70	107	930	880
	20	200	223	85	170	85	170	88	1,400	1,330
	30	300	345	135	270	135	270	68	1,860	1,770
	40	400	460	185	370	185	370	49	2,440	2,320
	50	500	576	235	470	235	470	29	2,950	2,800

水平に取付けた場合、定格荷重の目安は25%（参考値）です。レールの引き抜きはできません。
レール取付け用のボルトはM3の十字穴付皿小ねじ（P.2-258）をご使用ください。

型式 Type	No.	レール長さ	ストローク	A	B	C	定格荷重(N/2本)	¥基準単価 1～5コ	¥スライド単価 6～20コ
SARC3	08	80	77	ー	56	ー	20	840	710
	10	100	117	38	76	ー	29	880	740
	15	150	151	63	126	ー	39	1,170	990
SSRC3	08	80	97	56	ー	32	98	1,180	1,000
	10	100	125	76	38	52	108	1,250	1,060
	15	150	177	126	63	102	118	1,500	1,270

水平に取付けた場合、定格荷重の目安は25%（参考値）です。レールの引き抜きはできません。
レールの取付けは頭部4φ、高さ0.9mmの低頭ねじ（SARC3：M2.5／SSRC3：M2.6）をご使用ください。

Order 注文例

型式
SAR350
SARC308

Delivery 出荷日　在庫品　翌日出荷 P.127
ご希望によりPM6:00迄、当日出荷受付致します。

■数量別出荷日

数量区分	標準対応 小口	個別対応 大口
数量	1～20	21～
出荷日	通常	お見積り

表示数量超えはWOSにてご確認ください。